

## 観音寺市特別職報酬等審議会(第1回)議事録

1 日 時 令和6年3月15日(金) 午後7時30分～午後8時10分

2 場 所 観音寺市役所 401 会議室

3 議 題 (1)委員委嘱状の交付  
(2)会長選任及び職務代理者の指名  
(3)審議会への諮問  
(4)諮問案件の説明等

4 出席委員 角崎巧氏、藤田尚靖氏、篠原公七氏、須田雅夫氏、合田朝子氏、  
豊田孝子氏

5 審議(発言)内容等  
次第に基づき以下のとおり進められた。

<事務局>

委嘱状交付(佐伯市長より各委員に交付)

<市長>

挨拶

<事務局>

会長の選任

会長に「藤田委員」を選出  
(会長挨拶省略)

職務代理者の指名

職務代理者に「角崎委員」を指名  
(職務代理者挨拶省略)

<市長>

審議会への諮問



諮問書を藤田会長へ渡す。(この後、市長退席)

<事務局>

議題に移る前に、本審議会の今後の予定についてご説明申し上げます。

本日第1回目ではこの後、諮問案件について本市及び他市の状況等の説明し、質問やご意見等をお伺いします。

第2回目以降で、意見交換を行った後、その意見を取りまとめ、答申内容を決定してまいりたいと考えております。佐伯市長への答申については、後日、あらためて行う予定であります。

それでは、ここからは、藤田会長に会の進行をお願いいたします。

<会長>

それでは、会を進めたいと思います。議題3の審議会への諮問について、事務局から説明をお願いします。

<事務局>

それでは、説明資料に沿ってご説明を申し上げます。

【事務局説明事項】

- ①市議会議員、市長、副市長、教育長の報酬及び給料の現状
- ②観音寺市の財政関係指標等
- ③財政関係指標等の比較
- ④市議会議員の報酬及び市長等の給料の比較
- ⑤最近の人事院勧告
- ⑥各種委員の報酬の比較

<事務局>

なお、今議会の最終日に、議員定数を20人から18人に削減する条例案が議会より提出される予定と伺っております。2人削減して18人という定数も未確定ではありますが、そのことを前提に今回ご審議いただければと考えております。

<会長>

ありがとうございました。ただいま事務局から説明をいただきました。説明について何かご質問などはありますか。

<委員>

職員数は会計年度任用職員が多いから他市より少ないのですか。

<事務局>

はい、正規職員を採用せずに臨時職員の方を登用していた関係上、会計年度任用職員が県内でも多い方となっております。

職員数で言いますと、やっぱり特に大きい自治体は外部委託が非常に多くなってきております。また、会計年度任用職員の賃金も、同一労働同一賃金という考え方から勤勉手当が支給される形となり、上がっている状況です。

<委員>

同じ給料だったら正規職員を増やしていこうという考え方になってほしいと思います。

<会長>

他にご質問等ある方いらっしゃいますでしょうか。

<事務局>

事務局の方から、今回の要望書に基づいて、何点か委員の皆様からご意見をいただきたいと思えます。

<事務局>

まず最初に、昨今、賃金アップの話が出ておりますが、観音寺市内の事業所の状況など、皆様がお聞きになるなかで、景気や経済状況についてどのような風な感覚を持たれているのでしょうか。

<委員>

公務員は、民間の方に比べて若干高めかなと思っています。

<委員>

利益の出ている企業は賃金アップに積極的だが、観音寺市内は中小企業が多く、一般の会社ではあまり利益がでていないのが現状です。

<委員>

満額回答が放送されているが、給料を上げないと人手不足で人員確保が難しい。材料も値上がりし、また転嫁もできず、正常な経営が難しいのが現状です。

<事務局>

議員報酬を上げることについて、どのように思われますか。

<委員>

若い議員が入らない理由として、今の報酬だけでは生活が成り立たない、他の仕事をしながらでないとできないというのを聞いたことがある。それは実情だと思うが、だからといって今の市議会の報酬が低いとは思わない。

<委員>

生活が成り立たないという部分は考えないといけないが、定員が減って、その予算があるから報酬を増やすというのは少し違うのではないか。

<委員>

議会の実質稼働で言えば、現在の議員報酬が適当ではないかと思う。

<委員>

夫婦共働きで何とか生活しているこの地域の現状で、市の財政を考えた場合、据え置きが適当ではないかと思う。

<事務局>

委員報酬についても意見をお伺いできますか。

資料にもあるように、観音寺市は日額 7000 円ですが、大体 4 時間未満の会議がほとんどなので、半額の 3500 円を支給している状況です。

<委員>

高松とかから来ていただく方もいるので、そういったような方に気の毒な部分もある。

<委員>

安いとは思いますが、金額はあまり関係ないのではと思う。

<委員>

半分はボランティアで受けたという気持ちがある方が、結構多いように感じる。

<事務局>

次回以降で案をお示ししたい。

<会長>

他に意見はございますか。

本日の議事については、以上で終了したいと思います。

<事務局>

委員の皆様、お疲れ様でした。貴重なご意見をいただきありがとうございます。

本日説明させていただいた資料や皆様のご意見を参考に、次回の審議会においてご審議をお願いしたいと思います。

次回の審議会では、諮問に対する答申の方向性などをお決めいただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

それでは、本日は長時間のご審議、誠にありがとうございました。

以上をもちまして第 1 回観音寺市特別職報酬等審議会を終了いたします。